

より充分なる講義を遂げずして同宮用
と決定し同宮は此れを西北學會に貸

の消息を漏さるゝの觀ありし爲なり。故に余輩は今次の鋪面に於ては機轉的に現狀を報告せざるも事と切に密々するを得ず

帝國の海外政策は常に緩慢に失すること多し、之を刷新して進取せしむことは方今の急務なり、當局者常には與國一致を叫ぶも其實を行はざるの憾あり、要するに海外政策の發展は學國一致に勉めざる可らず然るに當局者は口ひのみに之を語つて事實に於ては國民に對する舉動甚だ冷淡なり、視せば韓國經營に就て當局者の報告が殆ど眞

は思ふ所ならずとするも必ずや老公の信任する部下の一人を大權に据拂はるは蓋し當然の措置ならんかと被存候

●伊藤統監の歸朝も近々と相成候に付居留民公の爲に遠別會の宴を催はし候由至極結構の事と存候記者は政治の得失以外に於ては奉嶺老先生に向つて多大の敬意を拂ふことを躊躇致さざるものに御座候尤も右は世人が高麗政に對して有する敬意と略ぼ相似たるものなるやは勿論の義に御座候

▲捨名取實を唱へて解せざるは奉嶺公に御帝室所有財産を國有財産に移譲せられ之れに付在京官民は之れが送別會を催さんと計書中なりしことは既報の如くなるが右は愈よ來る十二月午後六時日本人俱樂部に於て催すことになりたり

●李完用渡日に就て
總理大臣李完用氏が伊藤統監の歸朝と共に太子少師として渡日すべしとの説あることは前報の如くなるが果して渡日するや否はまだ確かならず

●皇室財産引續結了
帝室所有財産を國有財産に移譲せられ之れ取消すか或は有力なる證據を提供して農商工部の許可を取消せしむるか又は兩官廳共各自に其の處分は正當なりと主張せば閣議に於て決定せらるゝ事となるべしと云ふ因みに西北學會を代表せる某甲氏は昨日實地の調査を終へて歸京し本日農商工部を訪ひて申述する所ありたる由なるも此の問題は農商工部の主張正當なるが如きを以て西北學會員は目下着手せる開墾工事を中止する方却て利益なるべし

●江界邑内の金融
平安北道江界邑内は日露戰役以來引續き地方不作の爲め一時非常金匱切迫したるも明治三十九年中同地守備隊駐屯後は荷物の運送等により年額の金員勞働界に散布され又糧食品の購入其他の方で地方に散したる金額少なからず殊に作秋耕作物豐作なりし爲め昨今邑内市場の金銀日に豊となり加ふるに本年五月より新たなる金融機關として財務所内金融組合より數千圓の貸出金ありたる爲め城内價格 豐潤 一町宅 豐潤 豐潤

●仁川の蒸氣ボンブ
仁川は既往再三の火災に遭遇したる爲め今後の萬一に具へんが爲め今回蒸氣ボンブ一臺を購入すべく此程東京某店に注文せり

●井上書記官の渡清
宮内府書記官井上雅二氏は來る十二日間暇に依り北清地方漫遊の爲め旅行の途に就く筈なり

●津輕伯の歸朝
宮内府書記官津輕英麿氏は開暇を得近々一時歸朝さるゝ由なり

●教員講習會出席
第一小學校訓導濱江

登の詞を題したる事內閣瓦解の原因とは珍

▲瓦解
を一個月前前に豫報したる巴里の新聞は奈邊より其動機を素早く聞得たるか

▲憲政
黨内閣の時文相尾崎が共和政体云々の演説は鑑なく内閣瓦解の因を爲したり

▲巴里
新聞の豫報は些と穿ち過ぎたる観あるも絕對に此事なしと斷言するも誤り也

▲内務
省が翻譯巴里の發賣を禁止したるも此邊の消息より非なる平俗も神經過敏

▲列國
に卓絶せる帝國の國體を知るもの

は是れと云ふべきを其た

さるなり、帝國が財政窮乏の中より數百萬圓を無利子無條件にて貸與し加之多量の軍費を費消せるにも拘らず、其効益の見るべきものなきは何故ぞや、當局者は三年に亘りて何事をなしたつゝあるか、過激なる或る論者は統監府は無用の長物なりと絶叫せるにあらずや、惟ふに斯る誤解は當局者が國民に對して冷淡なるより起れるなり、其報告の如き常に眞面目ならざるより誤解を招くなり、故に當局者は宜しく現状の有様を報告し失政も暗黒面も更に蔽ふ所なく國民に告知せし、斯くすべし誤解を招かず

▲**公島監獄死者**

東京電報
（九日東京經由）

法蘭西の制定に着手し居れり

學部は私立學校令の制定中なる事は既に報道したる處なるが同法附屬法規として私立學校補助規程を制定する善にて此の規程は私立學校を指導する其の堅實なる發達を圖るため其の設備の完否規模の大小に應じ一定の補助金を與ふる事を規定するものなり但し現下於ても私立學校中學部の補助を受け居るもの多數ありと云ふ

▲**學校認可規則發布**

に於いては鐵に武装せる警邏船を常置し以て海賊の出沒に備ふる計畫ありとの經費を除裕なきを以て本年は暫らく此不便を忍び唯だ陸上の警戒を嚴にするのみに止め大曲に駐在所を設置したることは既報の如くなるが其の後同區域船舶航行の雙數を聞くに去月十五日以來に川港より麻浦及龍山に向ひたる日本船は僅かに二隻なりしのみなるが支那ジャンクは相不變隨、石材を積みて麻浦方面に向ふもの頗る多く今日まで仁是が善類及輸出を獎勵し又食牛乳に改良するのため西洋乳の牡牛を輸入して養種牛を産

威鏡北道的主要產物は牛、麻紙、馬鈴薯、蠶糸等にして其の現況を聞くに牛は本道特產物中其の主なるものにして毎家の偉大なこと他道産の及ぶ所に非ず他家殆んぞ一面を飼養し一ヶ年の外國輸出額は海陸兩途よりするもの二萬頭の高きに上り此の地方の紳商富家と稱せらるもの舊此の牛によりて兵科を占めたるに基かざるはなし故に各牧場中這般の盛況を以て尤も巧妙にしで卓越せる政略として評判するものに候人々は遂に傳來的外交若しくは複面的外交を

▲桂侯に就いて思切て新顔に依り内閣組織閣組織の事務所也此時より桂已の關係深し

▲已代 次子は團員に列せざるも全然桂侯の諒解にして常に背後より極力應援せりき

▲今回 聞せざることでも有力なる應援者たるは明也山縣公の信任も極めて厚し

▲後藤 小松原の入閣も異なるべし唯だ後藤男が直に入閣するや否は茲疑問に屬せり

▲小松 原の文相は彼は吾人の價値なきも是は桂内閣の伴食には非ず參謀長の一入也といふ

▲桂侯 にして思切て新顔に依り内閣組織

のみならず、眞に舉國一致の實を挙げ得べし、國民は決して當局者に向て非理を言はざるべし、韓國の現状にして實際困難の事情ありて其効果を収むるに歲月を要するとせば之を待つの外あるず、其困難なる事情が何人を以てするも排除し能はざる事あらば國民は喜で諒すべし、唯徒に失敗を戴はんが爲に裏面の報告を遞るが如き女々しき舉動は當局者自身の信を失すると共に帝國の海外政策を誤る基なり、故に余輩は統監今次の歸東に際し深く此事に注意を促し常

▲釜山電報
軍艦千早拔錨
松島砲臺組員の死体は船中艙内より発見せられたれば不日收容を終るべし艦体は諸機關を取脱したる上解體して引揚げらるべし(九日發)

▲青年會米艦歡迎
東京基督教青年會は米國艦隊來訪に就き日米間の國際交誼を厚くする主題にて準備委員を設け歡迎すべし(十日發)

●龍川府土地問題
一進會員對西北學會員の係争問題となれる鴨綠江畔なる龍川府西面の未墾地は二年前農商工部が國有地として一進會員へ借地の

●上半期仁川輸出米
本年上半期中に韓國諸港より諸外國に輸出せる一面物價の騰貴を計り且つ米穀の乏移なり▲麻は本道及び咸鏡南道並に開局地方に於て盛んに耕作せられ且つ其の布を農家の副業として盛んに機械せらる而して其の耕作に於ては播種作畦肥の方法其の製造に就きては藝方練方等末に甚だ効用なるを免れや然れども其原質の良好なるは成長の容易にして長丈條に整の直徑一寸以上に及ぶものゝを以て此れを知日本道富寧郡に北黃紙なるものあり野生の故に漢城政府も變改すべしと、若し答へて

▲內相 大石正巳外相後藤新平藏相田尻晴次郎通相伊東巳代次法相奥田義人等は如何

▲其他 文相一本喜徳郎農相小松原英太郎等の役割とせば活氣ある内閣成立すべしと

▲政友會の一部は非常に強勢を示して桂内閣を決破せんす意気込也唯夫れ表面のみ一朝利權問題起りて鋼鉄紛々としてそれ皆な腰を抜かして御用を勤む腐敗の絶頂受なり

▲京都 大學文科講師贈托たる露伴氏居る淀川の邊高橋に卜す家賃大枚六圓也云々

